

# 和歌山東高等学校

実施日時	令和2年11月10日（火）
参加者	生徒610名、教職員36名、地域住民等0名 計646名
実施内容	シェイクアウト訓練

## ねらい

近い将来起こるとされている南海トラフ地震を想定し、地震が起こったときにまず自分の身を守る行動として、全校生徒にこのシェイクアウト訓練を実施する。

## 主なプログラム

巨大地震を想定したシェイクアウト訓練

## 概要

- 1 朝のSHR後、シェイクアウト訓練の予告と説明。
- 2 緊急地震速報を校内放送で流し、シェイクアウトを実施。



## 参加者感想文

- ・まず自分の身を守る行動をすることが大事であることはよくわかっているのが、実際に地震が来て揺れている中で、机の下にうまく入ることができるか不安に思った。

## 成果と課題

### 【成果】

毎年、この時期に繰り返し行っていることであり、生徒たちも訓練に積極的になっているので、継続することが大切である。

### 【課題】

例年は、3年生を対象に「テント組み立て」「炊き出し・配膳訓練」「応急手当訓練」等を地域住民にも参加を呼びかけて行っているが、今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策の観点から、大勢が集合して行う訓練等を控えることにしたため、シェイクアウト訓練のみになってしまった。来年度以降、コロナ禍の収束を受けて、例年通りに戻しながら、さらに、地域との連携や協力を呼びかけ、実のある「防災スクール」を構築していきたい。